

こども支援センターがアイティ7階に移転オープン

「不登校支援」「発達にかかわる支援」「子育て家庭支援」の3つの機能を連携させ、子どもの育ちの中で「支援の要らない子は一人もいない」という理念に沿って一人一人の子どもの課題に寄り添った支援を行っているこども支援センターが、豊岡健康福祉センター（城南町）からアイティ7階に移転し、オープンする。

これにより、アイティ4階および7階における子育て支援総合拠点等施設整備が完成する。

1 移転日

2022年11月1日（火）

2 移転場所

豊岡市大手町4番5号 アイティ7階

3 移転のねらい

- (1) 子育てに関する相談窓口をアイティに集約し、切れ目のない支援や関係機関との連携を強化する。（子育て総合センター・子育てなんでも相談・ファミリーサポートセンター）
- (2) 商業施設に移転することで、相談へのハードルを下げ身近な相談窓口となる。
- (3) 豊岡駅の近くになることで利便性が向上し、ふれあいルームの利用がしやすくなる。

4 施工期間

2022年6月2日～9月30日

5 整備施設

(1) ふれあいルーム（学習ルーム・運動ルーム）

学校に行かなければと思いつつも登校できない児童生徒が通う第3の居場所。本人の気持ちに寄り添った相談や学習・運動活動等を行うことでエネルギーを蓄え、ゆるやかな学校復帰や社会的自立に向けて支援する。

(2) 多目的室（新設）

定員20人程度の会議室。研修会・会議・健康増進課事業などで活用予定

(3) 調理室（新設）

ふれあいルームに通所している児童生徒が、調理実習の場として活用する。健康増進課事業も開催予定。

(4) 相談室等（7室・防音壁設置）

プライバシー保護のため防音壁を設置して、不登校・発達・家庭児童相談等を受け付ける。

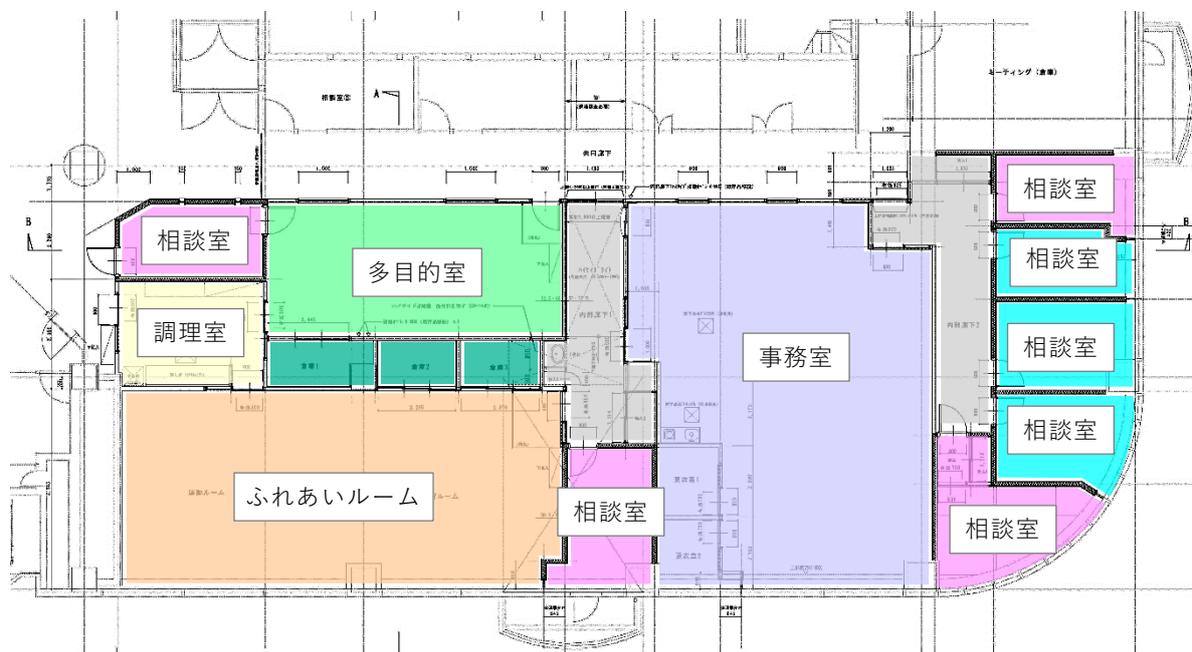
(5) 事務室

職員用事務室

6 工事費

61,677 千円(概算)

7 整備施設配置図



【参 考】

1 業務内容

(1) 不登校支援

学校に行きたくても行けない子どもへの支援

業務内容：不登校に関する相談業務、不登校児童の通所

(2) 発達に関わる支援

子どもの発達に悩んでいる保護者等を支援

業務内容：こどもの発達に関する相談業務、学校への訪問支援

(3) 子育て家庭支援

子育ての悩みや家庭の心配事への支援

業務内容：相談業務、必要に応じて関係機関との連携、専門機関への紹介

※夜間・休日のカウンセリングも実施

2 利用時間等

(1) 利用時間 午前 8 時30分～午後 5 時15分

(2) 定休日 土・日曜日、祝日、年末年始(12/29～1/3)

3 職員体制(19人)

所長 (1) 副所長 (1) 事務員 (1)

不登校相談担当：主任指導員 (1) 指導員 (2) スクールソーシャルワーカー (3)

発達相談担当：特別支援コーディネーター (1)

特別支援教育アドバイザー (1) 心理士 (3) 補助員 (1)

家庭児童相談担当：家庭相談員 (4)

4 沿革

- 1991（平成3）年6月 旧豊岡市「ふれあいセンター」開所
- 2000（平成12）年11月 塩津へ移転
- 2015（平成27）年4月 「こども支援センター」に名称変更
- 2015（平成27）年12月 豊岡健康福祉センター（城南町）へ移転
- 2022（令和4）年11月 アイティ7階へ移転

〔問合せ〕 豊岡市教育委員会こども支援センターTEL0796-24-8303(直通)